

渥美半島 大地と海の恵み 4

農政課 ☎23-3517

◆7月6日はメロンの日!

皆さんは市外の方に「田原市（渥美半島）といえば何を連想しますか？」と質問すると「メロン!」と答える方が多いことをご存じですか？

田原市は全国でも有数のメロンの産地です。しかし、市場価格の低迷などによって生産者が減っており、出荷量が減少しています。このような状況を打破するため、6月4日（土）、5日（日）に茨城県銚田市で「第2回全国メロンサミット」が開催されました。

このサミットは、全国のメロン生産地の代表が集結して産地間連携を図り、メロンの消費拡大と市場価値の向上により、生産者維持を目指したものです。今回のサミットのテーマは「メロンの日」の制定でした。

産地間で協議した結果、毎月「6日」をメロンの日とし、田原市はアールスメロンをはじめ、タカミ、イエ



●メロンサミットの様子

ローキング、ホームランなどの露地メロンが多くそろった7月6日を「渥美半島田原市メロンの日」と制定しました。

なぜ「6日」をメロンの日としたのかは、「6」という数字がメロンの玉・弦の形に似ていることと、消費者の皆さんに

おいしい状態で食べてもらうために、収穫後おおむね「6日」が食べ頃であること覚えてもらうためです。ご存じでしたか？

また、7月8日（金）から18日（月・祝）にかけて、シンガポールの日系デパートで新規販路開拓のため、田原市産メロンのプロモーションを実施します。田原市長およびJA愛知みなみ組合長がそろってシンガポールを訪問し、トップセールスを行う予定です。

メロンは田原市にとって観光産業とも密接にかかわる重要な農産物です。田原市では、「メロン」とい

えば渥美半島・田原市」と認識していただくために、メロンの消費拡大、販路拡大をサポートしていきます。



▲記念日登録証

今月の花

7月の渥美半島の花と鉢花

ヒマワリ
(花 / 出荷時期:6月~9月)

花ことば
あなただけを見つめる

夏を代表する花で種はいつでも食べることができ、ヒマワリ油の原料にもなります。約40万本出荷されています。



ポトス
(鉢花 / 出荷時期:年中)

鉢花ことば
永遠の富

つる状の茎とハート型の葉を持ち、育てやすい初心者向きの観葉植物です。約18万鉢出荷されています。

